

(京都府政記者クラブ, 京都市政記者クラブ, 京都経済記者クラブ, 関西プレスクラブ同時配布)

平成31年1月11日

文化庁メディア芸術祭 飛鳥・^{かしはら}橿原展『ことば・つながる・セカイ』の開催

文化庁では、奈良県橿原市においてメディアアート、映像、ゲーム、アニメーション、マンガ等のメディア芸術作品を総合的に展示・上映する展覧会『ことば・つながる・セカイ』を開催いたしますので、お知らせいたします。

1. 概要

文化庁では、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバル「文化庁メディア芸術祭」を実施しています。

この受賞作品を中心に、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会を提供するため、平成14年度から国内の様々な都市において展覧会を開催しています。このたび、文化庁メディア芸術祭 飛鳥・^{かしはら}橿原展として展覧会『ことば・つながる・セカイ』を別紙のとおり開催いたします。

2. 会期等

会期：平成31年2月18日（月）～平成31年3月3日（日）

会場：メイン会場

橿原市役所分庁舎「ミグランス」

(奈良県橿原市内膳町1丁目1-60)

サテライト会場

Good Job! Center KASHIBA

(奈良県香芝市下田西2丁目8-1)

入場料：無料

3. 主催等

主催：文化庁

協力：橿原市

企画運営：凸版印刷株式会社

4. 問合せ先

文化庁メディア芸術祭 飛鳥・^{かしはら}檀原展 企画運営事務局（凸版印刷株式会社内）

電話：06-6454-3240（平日 10 時～18 時）

公式サイト：<http://mediaarts-asuka-kashihara.com/>

<担当> 文化庁地域文化創生本部
暮らしの文化・アートグループ
リーダー 山口 壮八
吉岡 李英
〒605-8505 京都市東山区東大路通松原上る三丁目
毘沙門町 43-3
電話：075-330-6730（直通） FAX：075-561-3511

文化庁メディア芸術祭 飛鳥・かしはら橿原展 「ことば・つながる・セカイ」を開催

— ことば・つながりをテーマにしたメディア芸術作品が奈良県橿原市に集結 —



— 開催概要 —

【会 期】 2019年2月18日(月)～2019年3月3日(日)

【会 場】 メイン会場

橿原市役所分庁舎「ミグランス」内

屋内交流スペース(1F)、コンベンションルーム(4F)、展望施設(10F) 他
(奈良県橿原市内膳町1丁目1-60)

サテライト会場

Good Job! Center KASHIBA

(奈良県香芝市下田西2丁目8-1)

【入場料】 無料

【主 催】 文化庁

【協 力】 橿原市

【企画運営】 凸版印刷株式会社

【公式サイト】 <http://mediaarts-asuka-kashihara.com/>

※最新情報や詳細などは、公式サイトに順次掲載します。

本件に関するお問合せ先

文化庁メディア芸術祭 飛鳥・かしはら橿原展 企画運営事務局(凸版印刷株式会社内)

Tel: 06-6454-3240(平日10時～18時)

— 展覧会テーマ：「ことば・つながる・セカイ」 —

「ことば」には、そこに宿る「こころ」があり、「こころ」はその人の「世界」とつながっています。表現された「ことば」は、受け取る側の「こころ＝世界」と「つながり」を生みます。日本最古の和歌集といわれる『万葉集』でも、皇族から名もなき人まで幅広い人々が「ことば」による歌で、垣根を越えて「こころ＝世界」でつながっていました。アニメーションやマンガといったメディア芸術も、同様に、現在の「ことば」として、「こころ＝世界」をつなげるものと考えています。

AI技術が発展し、人と人とのつながり方も変化してきています。「ことば」を大切に、ありとあらゆる垣根を越えて「こころ＝世界」でつながるメディア芸術の展覧会を、万葉集ゆかりの地である奈良県橿原市を中心に開催します。

さらに、今回、福祉施設のGood Job! Center KASHIBAと協働し、作品の展示やワークショップ等も実施します。

— 主な出展作品（予定） —

■メイン会場：（橿原市役所分庁舎「ミグランス」）

・文化庁メディア芸術祭受賞作品等を中心とした展示



『ピカピカ』

モノノカヅエ+ナガタタケシ
（第10回アニメーション部門優秀賞）

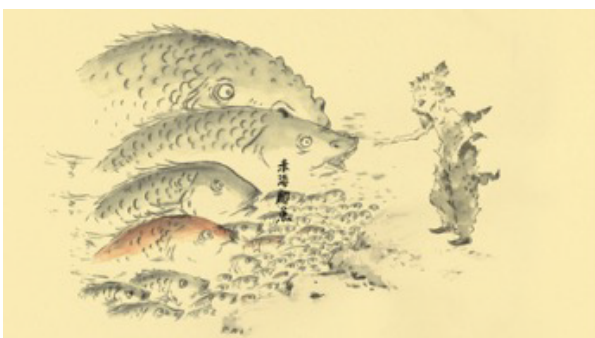
© Tochka



『FONTPARK 2.0』

中村 勇吾
（第12回エンターテインメント部門優秀賞）

© Morisawa Inc.



『古事記 日向篇』

山村 浩二
（第17回アニメーション部門審査委員会推薦作品）

© Koji Yamamura / NHK Enterprises



『のらもじ発見プロジェクト』

下浜 臨太郎 / 西村 斉輝 / 若岡 伸也

(第18回エンターテインメント部門優秀賞)

© 2014 Noramoji Project



『Rhizome』

Boris LABBÉ

(第19回アニメーション部門大賞)

© Sacrebleu Productions

※その他の展示作品は確定次第、順次公式サイトに掲載します。

・展示作品を閲覧できるマンガライブラリー

第21回文化庁メディア芸術祭受賞作品展で紹介された、マンガ部門の全作品を閲覧できるマンガライブラリーを設置します。

・開催地である奈良県に関連する特別展示・上映

1. マンガ家・里中満智子氏の古代大和を舞台にしたマンガ作品『天上の虹』。本作品の制作プロセスに焦点をあてた貴重な原稿を展示。マンガライブラリーでは、全巻を閲覧できます。
2. 奈良県出身のアニメーション監督・森田修平氏の代表作である『カクレンボ』『FREEDOM』『九十九』などの上映会やトークイベントを実施します。

■サテライト会場 (Good Job! Center KASHIBA)

障害のある人とのメディア芸術の楽しみ方について、新たな知見や方策を得ることを目的として、「Good Job! Center KASHIBA」と協働し、メディア芸術を介した多様なコミュニケーションを体験できる展示・ワークショップ等を実施します。

※「Good Job! Center KASHIBA」：障害のある人とともに、アート・デザイン・ビジネスの分野を超え、社会に新しい仕事をつくりだすことを目指し、先進的な取り組みを続けている。

文化庁メディア芸術祭とは

文化庁メディア芸術祭はアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。平成9年度(1997年)の開催以来、高い芸術性と創造性を持つ優れたメディア芸術作品を顕彰し、受賞作品の展示・上映や、トークイベント等の関連イベントを実施する受賞作品展を開催しています。

—会場案内—

■メイン会場

橿原市役所分庁舎「ミグランス」

【住所】〒634-0804 奈良県橿原市内膳町1丁目1番60号

【交通】近鉄「大和八木駅」より徒歩3分



1階 屋内交流スペース



4階 コンベンションルーム



10階 展望施設

■サテライト会場

GoodJob! Center KASHIBA

福祉、アート、デザイン、ビジネスが分野を超えて横断し、「つくる」「はたらく」「発信する」が一体となった場

【住所】〒639-0231 奈良県香芝市下田西2丁目8-1

【交通】近鉄線「近鉄下田駅」北口より徒歩7分/JR「香芝駅」より徒歩5分

